

【第2回】町立保育園の民営化に向けた三者協議会 摘録

■日時

令和6年1月31日（水）午後1時27分から午後2時5分

■場所

大泉町役場 3階 大会議室

■参加者

保護者代表：3名

社会福祉法人わかば会：3名

大泉町：7名

■決定事項

別紙「【第2回】三者協議会の決定事項」のとおり

■質疑応答

No.	質問	回答
1	わかば会が運営している保育園のおやつは、どのようなものを提供しているのか。	基本的には、手作りおやつ（中華まんやおにぎりなど）をその日の給食の主食と同じ種類にならないようにしている。既製品のおせんべいなどを出すこともたまにある。

2	わかば会が運営している保育園の土曜保育の給食は、どのようなものを提供しているのか。	給食の先生が出勤し、手作りの給食（丼物と汁物、果物など）を提供している。
3	わかば会が運営している保育園の食育への取り組みを教えてください。	園の畑やプランターで野菜を育て、切る前の野菜に触れたり匂いを嗅いだりなど体験ができるようにしている。
4	町立保育園で、令和6年2月1日からおむつの自園処理がスタートするが、民営化後も継続してもらえるのか。	わかば会が運営している保育園では、おむつの自園処理をしている。現在の町立保育園で実施するのであれば、民営化後も継続する。

■ 要望等

No.	要望等
1	わかば会が運営している保育園の献立表を見たい。
2	<p>現在の町立保育園は、3歳児以上に汁物の提供をしていない[*]ので、民営化後、わかば会で対応が可能であれば、3歳児以上にも汁物を提供してほしい。</p> <p>[*]町立保育園では、週1回程度、具などを調整しておかずとして、汁物を提供している。おかずとは別に汁物を毎食提供すると、栄養バランスの偏り、塩分を取り過ぎてしまうため、提供していない。</p>
3	民営化後に保護者等と相談した上で、おやつや土曜保育の給食が手作りになるかもしれないとのことで、手作りに変わるのは嬉しいが、現在利用しているおやつや調理パンなどの仕入先業者とも事前に調整した上で、手作りへの変更をしてほしい。